

# 灯



卒業50年近いからか高校時代の同級会が以前に増して開催されるが多くなった。早めにしておかないと減ることはあっても増えることはないから、が

大きな理由かもしれない。振り返ると高校時代は

大変楽しい期間

で、仲間たちはそ

こそ優秀だが受

験生という縛りの

中でもガリ勉型は

少なく、級友との

交流を大切にし、かつ政治談議

にも未熟ながらも踏み込むとい

う校風が懐かしい。

その高校時代の思い出の一つ

である「アンネの日記」が図書

館などで数百冊も破られる事件

が起きた。この本については高

校3年時の文化祭（私の高校で

は記念祭と称した）にクラスで

劇として発表したことがあったのでとりわけ思い入れがある。もちろん反戦という意味合いから選んだもので、脚本は日本を代表する演劇プロ集団「劇団民芸」のものを直接借りに行き、高校生でもできるようアレンジしたものだ。

演劇部ならいさ知らず高校の

一クラスの出し物と

しては、脚本の選択

から演出までかなり

のレベルだったと思

う。私はあまり器用

ではなかったのだろ

う、役には選ばれず

大道具係だったが、今でもこれ

だけのことを一クラスでできた

ことを誇りに思っている。

今回の事件はどうやら容疑者

は逮捕されたようだが、なぜか

その後詳細な報道はない。執拗

なストーリー的犯罪との印象

で、誠に嫌な事件である。（昭

和学園高校理事長・日田市）

## 日記のアンネ



草野 義輔